

# きよせ市議会だより

## 平成十四年度の

## 決算を認定

平成15年  
第4回定例会

平成十五年第四回定例会は、十二月五日(金)から二十二日(月)までの十八日間の会期で開催されました。

今定例会では、平成十四年度清瀬市一般会計決算及び国民健康保険事業、老人保健医療、下水道事業、駐車場事業、介護保険、受託水道事業の各特別会計決算に関する議案の他、市長提出議案(補正予算・条例等)十七件、議員提出議案(意見書)十件、市民の皆さんから提出された陳情四件を審査しました。

なお、平成十四年度清瀬市一般会計決算及び各特別会計決算に関する議案は、十一月に開催した決算特別委員会及び所管の常任委員会において、それぞれ審査が終わっていることから第四回定例会の初日に、委員長の審査報告を受け、採決を行った結果、平成十四年度決算はいずれも認定されました。

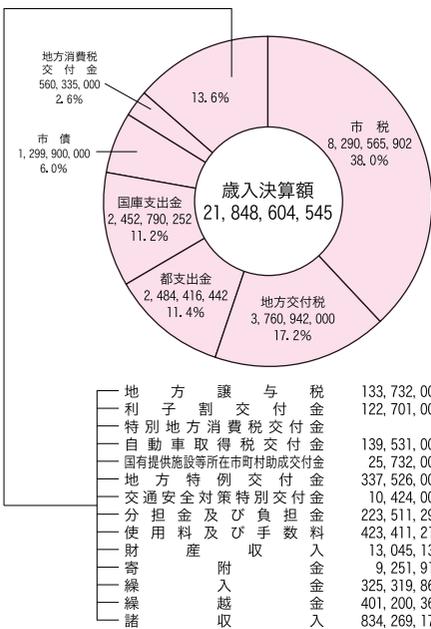


消防団出初式(1月10日)

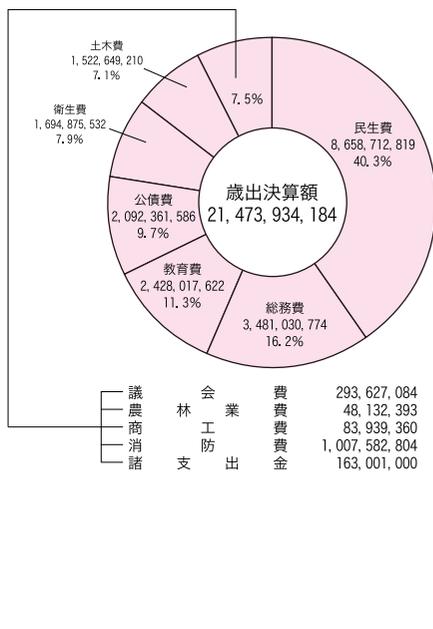
款別決算額比較表(図表)

(単位 円)

### ▶歳入



### ▶歳出



## 決算のあらまし

平成十四年度清瀬市一般会計の決算は、歳入決算額二億八千四百八十六万四千五百五十五円、歳出決算額二億七千三百九十四万八千四百七十九円、繰越内訳として、繰越明許費繰越額二億七千八百六十九円、実質繰越額は三億七千八百四十三万六千九百六十九円に比べ、一億九千三百六十六万六千九百六十九円の減額となっています。また、標準財政規模に対する実質収支額の割合である実質収支比率についても、前年が三・〇%ですので、〇・一ポイント下回る二・九%となっています。

歳入の決算額は、予算現額に対し五億一千万八千四百五十五円の減額となり、予算に対する収入率は九七・七%と、前年度より一・七ポイント下回っています。また歳出の決算額は、予算現額に対し九六・〇%の支出率となり、前年度より一・七ポイント下回っています。

### 一般会計歳入歳出決算内訳

長引く不況のもと、市民生活や営業、老後不安など深刻である。市政の原点は、暮らしを守り、市民要求にどう応えるかにある。私たちは、市民に負担をもちたすのではなく、予算組み替え案で財政が厳しくても暮らしを守ることができなければならない。反対理由の第一は、市民の暮らしに対する市長姿勢で、不況の中、暮らしをどう守るか一言も言及がない。

### 賛成討論 民主クラブ

歳入は、市税収入の減少などにより約11億円の減額。歳出は、人件費の減少などにより約10億8千万円の減額となった。しかし、財政の硬直化状況を示す経常収支比率は93・8%で前年度より2・9ポイント上昇した。一方、公債費比率は11・6%となり、前年度より0・4ポイント減少した。依然厳しい財政事情は続いているが、市民協働社会構築のため多くの事業を展開したことを評価する。情報公開条例の施行、情報推進計画の策定、市民協働課新設などの組織整備、全庁昼休み窓口の設置、安全安心なまちづくり条例の制定、民設民営のすめれ保育園の開設など多くの事業を推進した。

### 賛成討論 公明党

歳入の根幹である市税収入は低迷を続け、基金残高が底を突くなど、市の財政は極めて厳しい状況にあった。そうした中、十四年度の事業執行は、まちづくり基本条例の制定や市民活動センターの開設、安全安心なまちづくり条例を制定し犯罪が増加する社会への対応等にも着手した。更に福祉総合計画の策定や子育て支援事業の充実、健康大学の開催、その他、神山

## 平成十四年度 一般会計決算討論要旨

### 反対討論 日本共産党

第二は、現金給付型施策の充実を否定し、保育園の待機児解消でも消極的である。そして待機児解消に逆行する元町乳児保育園廃園を計画している。第三に、教育予算も大幅に減らされ施設整備は遅れ、三入学級にも消極的だ。最後に、非核宣言都市としてふさわしい対応になっていない。イラクへの自衛隊派兵でも、憲法九条を守る立場を明確にすべきだ。以上反対する。



学習塾等への出費の増加、私立校との格差等がそれです。如何考えるか伺う。

**学校教育部参事** 学校週5日制は、子どもたちの生活にゆとりをもたせ、家庭や地域で自分の時間を主体的に過ごさせようとするものです。保護者の信頼を得るよう教育委員会も学校と一体となって、取り組んでいきます。

**野塩都営建て替えと都市計画画道路東3・4・14号線**

野塩都営の第二期工事が進んでいる。この完成で全体工事の1/2から2/3が終わることになる。市の住宅マスタープランでは、この地域のまちづくり、都市計画道路の整備は、都営の建て替えと連動するであった。両者の計画は、建設部参事 この都市計画道路は平成十七年度以降の整備計画となっており、整備の見通しは立っていません。野塩都営住宅の建て替えは、現在二期工事中で、真中の団地の建て替えはしばらく先になると考えています。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

**市立けやき幼稚園の廃園問題について**

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。

来年度のけやき幼稚園入園希望者は、突然の市の募集停止の説明に戸惑い、混乱したのではないかと懸念。子育て支援が国の大切な政策として位置づけられているこの時期に、けやき幼稚園を残すべきだと考える。



民主 党 齊藤 実

市役所のICT化もここにきてだいぶ進むようですが、導入により、市民や市役所にとって、どのようなメリットがあるのかを伺います。

**清瀬橋架け替え後の空地利用について**

清瀬市の大きな財産の一つである「空堀川」「柳瀬川」の水辺環境の整備は今後、非常に大事な課題だと思えます。この空地利用については市民団体等の要望もあると思うが、利用内容について市の考え方を伺います。

建設部長 清瀬橋付近の空地利用について、柳瀬川整備懇談会の意見を尊重して東京都へ提言したい。今後、河川という自然環境を生かした公園の具体的整備内容等について議論を取りまとめていきたいと考えています。

秋津駅周辺整備について

秋津駅南口に新しい商店が複数開店し、又新しい雰囲気が出てきました。しかし、清瀬側を考えると、まだ「道路用地返還」問題は解決はしておりません。地権者との現在までの交渉経過はどうなっているのか。

建設部参事 道路の借地問題について、地主さんに会っていただきたいとお願いをしています。しかしながら、現在のところ会っていただけない状況にあります。

電子自治体の構築について

ITやパソコンという言葉がすっかり生活の中に浸透してきています。

電子自治体の構築について

電子自治体の構築について

電子自治体の構築について

市役所のICT化もここにきてだいぶ進むようですが、導入により、市民や市役所にとって、どのようなメリットがあるのかを伺います。

建設部長 現在、東京都及び区市町村で共同運用のシステム開発を行っており、課税証明や納税証明など将来的には四八〇種類程度の申請業務をインターネットからアクセス可能となり、市民サービスの向上が図れると考えています。

空き教室で障がい者の働く場の提供を求める

障がい者の働く場は限られ、新たな就業場の確保は難しく大きな課題です。学校の空教室を通所受産施設として提供していただけないか伺います。子ども達や、地域住民が障がい者を理解して偏見も取り去られていくと考えます。

健康福祉部長 空き教室は、これまで学童クラブなどに活用させていただいています。今後、教育委員会と情報交換を続ける中で、もしそのような教室があるならば、是非福祉分野でも活用させていただきます。と考えています。

学童保育と全児童放課後対策事業の考え方を問う

子どもたちが安心して放課後を過せる場所として、働く親を持つ子は学童保育があり、その他の児童へは、新たに全児童対策事業が実施され始めました。役割や仕事内容が異なる両方が求められる現状に

どのように対応しますか。

健康福祉部参事 当市では、教育委員会が実施しているサテライトスクールや子供たちの居場所づくりとして児童センターの開設を進めています。今後、次世代育成支援行動計画の策定に向けて十分検討していきたいと考えています。

ごみ減量への意識啓発を各団体の連携で進めよう

環境市民スクール、ごみ減量対策連絡会、廃棄物等減量推進委員会などごみ減量に大きな役割を持つ団体が、それぞれの団体の活動にとどまらず連携した取り組みで、市民への働きかけをし、市内共通のポイント制も再考すべきです。市民生活部参事 市では、レジ袋と指定袋を併用して使え

環境保全型農業問題について

就農者の研修制度や、農業後継者の結婚相談等、貴重な農地を残す為に、生ゴミ・家畜の糞尿・落ち葉・チップなど混合した堆肥作りを行い、循環型社会の構築をはかり、観光目的の体験農園や、産地直売の育成推進を計れないか。

市民生活部長 都市農業あり方検討委員会の最終答申をいただき、家畜排泄物と落ち葉等を活用した堆肥づくりの試行に入っています。また、共同直売所についても来年度より試行していく計画になっています。

生活保護の見直しについて



民主 クラブ 齊藤 正彦

行政改革に関する取り組みについて

太田市では、新しい地方公共団体の資金調達手段として、市民参加型ミニ公募債を発行し、安全・確実な「おた市民債」に託して行政に参加して見ませんかと年率〇・四八%で公募を行い、資金を調達しています。当市の取り組みは、企画部参事 市民債について、起債の借入れ先を現行の金融機関等だけでなく、市民から募る点につきまして、市民協働のまちづくりの方向と合致するものでありますので、研究する価値はあると考えています。

電子自治体構築と情報共有化の実現

電子インフラ整備は、市民サービス向上やコスト削減につながるべきだ。それには個人や各課が持つバラバラの情報共有化する方法を確立すべきである。市内LANを活用した情報共有化のシステムをどのように構築するのか。

総務部長 迅速かつ効率的な行政の実現という観点から情報共有化は必要と考えます。当面、今回整備しています情報ネットワーク基盤整備事業により、庁内及び市内公共施設等のネットワーク化を図っていきたくと考えています。

行政評価システム導入に向けて

施策事業の妥当性等客観的に計測され無駄な政策や事業のスクラップに使える期待も大きいですが、事務量が増える等行政改革に逆行する面も指摘される。導入には独自の工夫が重要だが来年度限定的試行に向け当市の方向性を問う。

企画部参事 先行事例では、

先行事例では、

先行事例では、

先行事例では、

先行事例では、

は、一二九万二千となり、暮らしを支える「最後のセーフティネット」と言われながら審査の公平性など多くの問題点を指摘され、厚生労働省は抜本的改正に乗り出す方針です。当市の現状は、健康福祉部長 十一月現在、九二〇世帯、対象人員一三六〇人、保護率一九・五%と全国平均を大きく上回っています。こうした中、保護開始時の制度周知や調査、就労指導医療扶助のレセプト点検等を重点に事務を進めています。

図書館業務への市民参加の可能性について

行政業務の中で市民参加がしやすく、参加希望が多い業務の一つは、図書館業務である。比較的軽作業であり、高齢者も従事しやすい。市民参加は必ずしもサービス向上や事業拡大につながる。その可能性についての見解を聞く。

生涯学習部長 現在、図書館ではボランティアの協力をいただき老人ホームでの対面朗読等を実施しています。これからも、図書館事業の充実を図る上でどのような業務に市民の方の参加をいただけるのか研究したいと考えています。

電子自治体構築と情報共有化の実現

電子インフラ整備は、市民サービス向上やコスト削減につながるべきだ。それには個人や各課が持つバラバラの情報共有化の方法を確立すべきである。市内LANを活用した情報共有化のシステムをどのように構築するのか。

総務部長 迅速かつ効率的な行政の実現という観点から情報共有化は必要と考えます。当面、今回整備しています情報ネットワーク基盤整備事業により、庁内及び市内公共施設等のネットワーク化を図っていきたくと考えています。

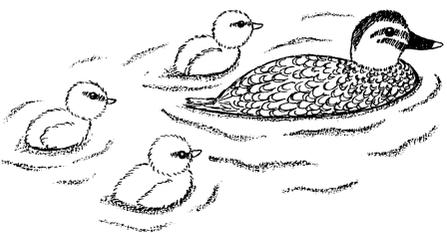
行政評価システム導入に向けて

施策事業の妥当性等客観的に計測され無駄な政策や事業のスクラップに使える期待も大きいですが、事務量が増える等行政改革に逆行する面も指摘される。導入には独自の工夫が重要だが来年度限定的試行に向け当市の方向性を問う。

企画部参事 先行事例では、

先行事例では、

先行事例では、



様々な指標を設定して客観性を高めれば、評価が精密となる反面、評価シートへの記入そのものが大きな負担となっています。制度が定着するように、当市の実情に合った導入を図りたいと考えています。

### 市の特色を活かし口ケ誘致活動でまちの活性化を

多く残された緑、柳瀬川を中心とした水辺空間、けやき通り等美しい景観や、病院・大学等の施設を有効的に活用し、映画・テレビなどの口ケーション撮影誘致活動を進め、清瀬市発展の礎となるまちづくりについて見解を伺う。

企画部参事 けやき通りや金山緑地公園などが口ケ地に使われた実績がありますが、誘致活動となると、受け入れ体制や商工会を始めとした各団体とのネットワークなどクリアすべき問題があります。将来的な問題と考えています。

### 都市農業存続に向け農産物の更なるブランド化を

国は農業分野での構造改革に乗り出し農業経営は益々厳しくなる。都市農業存続には民間や大学等と連携し、農産物の品種改良等研究を進め独自のブランド化を図り、価格競争に巻き込まれないことが重要と考えるが見解を伺う。



民主クラブ 粕谷いさむ

### 落葉対策による腐葉土の処理と活用について

毎年中央公園に集められる落葉はかなりの量になるものと思われる。腐葉土を作った販売もされているようであるがとてまざばきされる量ではない。今後どのように活用、あるいは処分をしていくのか、その対策について伺う。

市民生活部参事 昨年及び一昨年ともに45リットル袋で五千袋の落ち葉を集められており、良質な腐葉土として好評を得ています。今後は、畜産農家の協力を得て、落ち葉と牛糞、剪定枝のチップを混ぜた堆肥づくりを考えています。

### 都市高速鉄道12号線の進捗状況と今後について

有楽町線乗入れや12号線への連絡は清瀬駅を大変便利にしたが、同じ市内でも電車はおるかバスに乗るのも一苦労と言いつ現実の問題がある。関係近隣市との協力が不可欠であるが埼玉県で新知事が誕生したことによる変化等は、企画部参事 後退はありませぬ。清瀬市等関係4市区で構成する延伸促進協議会で実施している地域整備構想調査の報告書が来年度末にまとまります。この調査結果を踏まえて今後の活動方針が決まってくるものと考えています。

### 学校選択制導入に対し、生徒・保護者等の反響は

自転車通学不可は地域的な

不公平さがないか。又、重要な選択肢の一つである部活が、指導教員の異動によって廃部になる事があると言つのは選んだ生徒にとっては大変な問題である。是非対策を講じて頂くようお願いする。

学校教育部長 生徒の通学の安全確保の面からバス等の公共交通機関を利用していただきたい。また、部活動の指導教員が異動する際には校内の他の教員が指導をするか、外部指導員を採用して部活動を継続するよう対応しています。



民主クラブ 伊志谷のぶゆき

### 安全安心のまちづくり推進について

交番も駐在所もない中里五丁目地区と中清戸二丁目地区に交番を設置してもらいたい。また不在となっている梅園の駐在所に早急に警察官を配置してほしい。市の見解並びに要望活動の状況について、伺います。

総務部長 生活安全対策協議会の答申でも不在交番の解消及び交番・駐在所の整備拡充の要請をいただいています。既に警察庁に要請しています。今後も引き続き要請活動を続けていきたいと考えています。

### 中里都営住宅の建て替えについて

中里都営住宅の建て替えの規模や完成の時期、入居の時期、戸数はいくつかなどについて伺います。また、市民センター、公園の設置が予定さ

れていますが、概要について伺います。

建設部参事 戸数は四八四戸、このうち一期工事の入居は七月、全てが完成するのは十八年三月頃と聞いています。市民センターは約一〇〇〇㎡、一般市民も使用できます。公園は、約四二〇〇㎡で遊具等の設置などを予定しています。

### 商店街等のホームページ支援について

インターネット上の電子商店街は今後ますます盛んになっていくことが予想されます。清瀬市でも電子商店街をつくり、みんなで盛り上げていけば、新しい販路の開拓、情報発信、市民との交流拡大など多くの効果が期待できる。

市民生活部長 商工会のホームページ内に商店街コーナーを設け、イベントや商店街情報、空き店舗情報なども掲載する予定と聞いています。市でも商店街振興プランの中に、具体的な施策のメニューとして掲げています。



民主クラブ 田中 長夫

### 柳瀬川の旧河川部分の利用計画は

柳瀬川の改修も進んでいるが、清瀬橋付近の旧河川部分の整備は自然を生かした公園にすべきと思うがいかがか。

建設部長 清瀬橋付近の柳瀬川整備懇談会で、せせらぎ公園からの連続性などと一緒に

旧河川部分の整備についてご審議いただいています。河川という自然環境を生かした公園整備をしていきたいと考えています。

清瀬東高校の体育館及びグラウンドの利用について 清瀬東高校が四年後廃校になると聞いていますが地元「グリーントウン」住宅の皆様等が協力してグラウンド施設跡地を利用出来る様、署名運動をしていく積りですが、ご所見を伺う。

市長 都の教育委員会にアプローチしていますが、財政状況の問題もあって現時点では難しいと考えています。清瀬市としてもほしい施設ですので都の考えもお聞きし、引き続き協議させていただきたいと考えています。

### 清瀬市の生活保護世帯の特徴について

清瀬市の生活保護受給者は増加中ですが、平成十三年度の七六五世帯一、一三〇人に対して十四年度は八二〇世帯一、二一一人となっており、今後の見通しと就労指導はいかにしているか。

健康福祉部長 受給者の内訳では、高齢者が約四十四%、また医療・福祉施設が多いことから、傷病・障害者もほぼ同様の割合となっています。就労支援は、ハローワークや民生委員あるいは事業者と連携を図り行っています。



民主クラブ 友野ひろ子

### ゴミ袋のマイバク化と5リットル袋について

現在、買い物をする時、入れ物を持参するとシールをもらい、買い物合計から差し引いてもらえる。現ゴミ袋のデザインを変えてマイバクに活用してはどうか。また、5リットル袋導入の時期を問う。

市民生活部参事 現在、市ではレジ袋削減のため、買い物袋とゴミ袋を併用できるデザイン等を検討しているところです。また、5リットルのミニ袋についても来年度販売に向けて準備を進めています。

### けやき通り西側の歩道の舗装について

東側に比べ利用者も多く、何とか自転車にのせた卵が割れない程度のなめらかさにしてほしいという市民の要望が多い。道路問題は日常生活の重要な位置を占めている。市内の道路事情の問題や厳しい財政であるが、見解を問う。

建設部長 ご指摘の状況は道路パトロール等で承知しています。現在のところ、本格的な補修は難しい状況ですが、危険箇所から順次部分補修をして安全確保に努めたいと考えています。

EM菌・牛糞等による野菜づくりと販売について 都の補助金によるビニールハウスの設置は農業を引き継

ぐ次世代の熱意の結果である。供給に向けブランド野菜を目ざしている。市の対応を伺う。

市民生活部長 今後、キヤクタール制定や生産者の顔が見えるトレーサビリティシステム販売・PRすることを問う。市民生活部長 先般、三浦市の農家でのEM菌栽培のお話を聞く機会がありましたけれども、清瀬市ではまだこれからという状況です。来年度から牛糞等を活用した堆肥づくりを試行していければと考えています。



民主クラブ 中村 清治

### 夜空を照らすサイチライト 投光禁止条例について

清瀬の夜空を飾る二本の光害サイチライトは、戦時中を感じるとの苦情もある。星空は市民一人一人の共有する自然環境です。佐賀、岡山県等では条例規制している。清瀬街づくり基本条例等で規制すべきである。市の対応を伺う。

企画部参事 市町村レベルでは、岡山県の美星町、群馬県の高山村、熊本県の清和村が条例化していますが、いずれも天文台があるという特殊性によるものです。条例化は可能ですが、もう少し研究する必要があると思われる。

施設(ハウス)園芸清瀬 野菜ブランド化について 市内の市街化農地の八三・一%は生産緑地で全国でも高水準である。その中で農業後継者を中心とし施設園芸研究会が発足。減農薬栽培を旨とし学校地域に美味しい野菜の

供給に向けブランド野菜を目ざしている。市の対応を伺う。

市民生活部長 今後、キヤクタール制定や生産者の顔が見えるトレーサビリティシステム販売・PRすることを問う。市民生活部長 先般、三浦市の農家でのEM菌栽培のお話を聞く機会がありましたけれども、清瀬市ではまだこれからという状況です。来年度から牛糞等を活用した堆肥づくりを試行していければと考えています。

市長 清瀬異聞を読んだ感想ですが、著者が主張されているいろいろな部分で、噂話で構成されているので誤解をあたえてしまうように思う。もう少し真実の姿を探求し、本当の姿を書いていただければよかったですのではないかと。



日本共産党 小野 幸子

### くらしを大切に 新年度予算編成を

地方自治体と住民サービスを切り捨てる国と都に対してキツパリした態度を示すと共に、悪政の防波堤になり「住民福祉の向上」を第一とする自治体の原点に立つて、施策の優先順位をはっきりさせた予算編成を求めます。市長 大変厳しい財政状況の中で各種施策展開が迫られ

ています。清瀬市は、福祉施策を受け持つ民生費の割合が全国六九八都市の中で一番高くなっています。そういった清瀬市の実情も是非ご理解いただきたいと思います。

### 雇用問題など市民生活を 守る緊急施策を

低所得者への年末見舞金増額や融資などの相談窓口を設置すること。中高年の雇用促進のための無料職業紹介所の開設など、雇用問題を市の施策として位置づけることが求められます。見解を伺います。

**市長** 年末見舞金などの現金給付型の対応は難しいが、融資などの相談窓口の開設は、検討させていただきます。中高年の職業相談所については、社会福祉協議会などと相談し、具体的な検討に入りたいと考えています。

### 乳がん検診に マンモグラフィの導入を

乳がん検診は視触診のみの検診で見落としが多いことから、マンモグラフィ導入の方向にあります。市としても来年度から、視触診とエコーやマンモグラフィの併用で検診の充実をはかることを求めます。

### 健康福祉部参事 厚生労働省

では、視触診とマンモグラフィをあわせて実施していくことが検討され、今年度末にはそうした方向の指針が出される予定と聞いています。今後の動向を見きわめ、対応していきたいと考えています。



日本共産党  
佐々木あつ子

### 介護世帯支援へ、 紙オムツ助成事業の充実を

第3次行革のなかで、補助金の見直しが必要です。紙オムツ助成事業が検討されています。在宅介護を支えるために大事な施策です。都の老人福祉手当が廃止された現在、紙オムツ助成事業の充実が必要です。見解を求めます。

**健康福祉部長** 助成金については、補助金等適正化検討委員会での検討が進められています。現段階では、この委員会最終的には補助金の効果などが総合的に判断されることになると考えています。

### 子どもたちにゆきとどいた 教育へ、少人数学級を

少人数学級の効果は、国も認めているように、子どもたちにゆきとどいた教育が求められています。清瀬市でも、一年生で三十五人を越える学級の改編をする一人の教職員でできます。その少人数学級の必要性について問う。

### 教育長

現在、市内各校には少人数指導やチーム・ティーチング担当の教員が配置され、効果を上げています。これは、東京都の施策であり市独自で学級を増やすことはできませんが、教育長会でも東京へ働きかけています。

### 八小正門前の道路整備の 改善を求めます

八小の子どもたちの通学路

で、正門前から、大林研究所「リサイクル協力店」表彰などまでの道路は、雨が降ると水はけが悪く、ところどころの水たまりでは、走行中の車から水はねがひどく通学する子どもたちが被害にあっています。道路の整備を求めます。

### 建設部長

部分的に補修した経過がありますが、抜本的な解決のため、雨水対策や舗装の打ち替えをほかの補修が必要な場所と調整して、実施できるか検討をさせていただきます。



日本共産党  
宇野かつまさ

### くらし破壊、都の「第2次 財政再建プラン」を問う

身障者通所訓練や市民健診など30項目にのぼる都民生活への助成金カット、また、市町村への補助金削減を行う一方、大型開発公共事業の温存など東京都の「第2次財政再建プラン」などは許せません。

**市長** 東京都も清瀬市も同じように大変厳しい財政状況の対応に苦慮しています。しかし、基本的にどうしても必要な施策についてはやめてもらっては困るということを東京都に主張していきたいと考えています。



日本共産党  
山山 真

### 市への負担転嫁となる 補助金等の削減に反対を

政府・与党は公立保育所の補助金をはじめ一兆円の補助金削減を決定しました。市財政に大きな負担となります。

### 市内スーパーなどへの リサイクル協力を求める

リサイクル可能な白色トレイ化やダイオキシンの発生源となる塩化製品の削減、マイバツクの促進など、市民に呼びかけるとともに、市内のスーパー、商店、コンビニなど

移譲だけでは足りない部分をどのように財政調整機能を發揮するシステムをつくるかが最大の課題です。そのことに最善の努力をしていかなければならないと認識しています。

### 透明性確保と経費節減の ため契約事務の改善を

委託や物品購入等の契約は透明性と公平性が求められ、また厳正な事務で経費の節減が必要です。なれ合いなどを排した契約事務への改善を求めます。また、一三〇万円以上の案件についてホームページでの事前公開を求めます。

**助役** 市では、指名委員会のあり方や価格の公表の問題などの事務の改善に一生懸命努力しているところです。一方ホームページでの事前公開についてはまだ検討の余地があると考えています。

### 直下型地震に対応した 地域防災計画に見直しを

都は直下型地震を想定した防災対策をもっています。それによれば、市の被害は、死者一四人、負傷者六〇五人と深刻です。早急に直下型地震に対応した防災計画に修正すること、市民むけに防災マニュアルの発行を求めます。

### 総務部長

都の被害想定の見直しが行われたことに伴い、清瀬市地域防災計画の見直しは、早期に着手すべき課題と考えています。また、災害対応能力の向上を図るため、防災マニュアルの作成も合わせて検討したいと考えています。



日本共産党  
金丸 一孝

### 元町乳児保育園の廃園は 待機児解消に逆行する

子育て支援は、子どもの権利条約の精神にたつことが求められている。とくに待機児の現状は、解消にほど遠い。排した契約事務への改善を求めます。また、一三〇万円以上の案件についてホームページでの事前公開を求めます。

**市長** 元町乳児保育園が31名の定員枠を持っており、乳児が終った3歳児以降の定員の確保が遅れるという状況もあります。そのことも踏まえ、新しく民設民営の保育園ができることによって、対応が変わってくることを考えています。

### 暮らし直撃の国保税値 上げは行うべきではない

第3次行革で、国保税の応能、応益の割合の平準化の方向が出されているが、平準化をおこなった場合、所得割を現状のままとして計算するとひとりあたりに二万五千円の負担増で、くらしを直撃する。本当に平準化を進めるのか。

### 市民生活部長

平成二十年度に国保の再編統合が実施される予定です。当然、広域的に応益負担の平準化が予想され、急激な負担増より段階的な見直しが望ましく、今後国保運営協議会の中で、慎重に審議したいと考えています。

### 宅地開発の歯止めを、 住民の同意事項の復活を

開発から緑や住環境を守る

ためにも開発への歯止めが必要である。そのために湯布院町が実施している「近隣関係者の理解」を位置づけることが必要だ。条例化にあたって、周辺住民の「同意」事項を復活するよう求める。

### 憲法九条違反のイラク 自衛隊派兵に反対表明を

圧倒的な国民が反対するイラク派兵は無法な侵略戦争と占領支配に加担するもので憲法九条に違反します。市長は派兵に反対すべきです。また政府の決めた国民保護法制の要旨は国民を戦争に動員するものです。見解を求めます。

**市長** 今のイラクの危険な状況では、自衛隊の派兵は、極めて厳しいと言わざるを得ません。次に、国民保護法制要旨については、国民を強制動員するものではなく、協力は国民の自発的な意思にゆだねられていると理解しています。

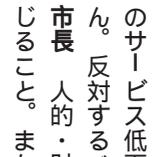


日本共産党  
原田ひろみ

### 東京都の多摩地域保健所 統廃合計画に反対を

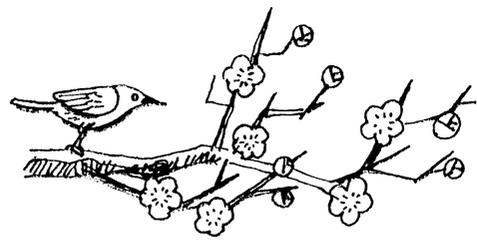
多摩地域の保健所統廃合について市長会が了承したことになりが拡がっています。新型コロナウイルスの感染防止や精神障害者、難病患者の人々への支援など重大な役割を担う保健所のサービス低下は許されません。反対するべきです。

**市長** 人的・財政的支援を講じること。また、市町村が事業展開する場合は、包括的な補助制度による財政支援を措置するなどの条件をつけて、市長会として了承したもので、具体的な協議はこれから都とさせていただきます。



### 若者の就労支援に市として 真剣な対応を求め

十月の青年男性の完全失業率は十%と深刻です。大企業のリストラを支援する政治の転換が必要です。清瀬市も地域を守り発展させる課題とし



## 議決した議案等

第4回定例会（12月）において市長提出議案24件、議員提出議案（意見書10件）、陳情4件が審議され、議決の結果は下記の表のとおりとなりました。なお、可決されました意見書7件については、それぞれ関係機関に送付しました。

（1） ○：賛成 ×：反対 △：退席

（2） 会派

民主ク=民主クラブ（8人） 共産党=日本共産党（6人） 公明党（5人） 21の会=清瀬21の会（1人）

市民会議=清瀬市民会議（1人） 民主党（1人） ネット=清瀬・生活者ネットワーク（1人）

（ ）内の数字は、会派所属別議員数を示したものです。ただし、民主クラブについては、議長を除いた数です。

### 市長提出議案

議案番号	件名	民主ク	共産党	公明党	21の会	市民会議	民主党	ネット	議決結果
議案第43号	平成14年度清瀬市一般会計歳入歳出決算		×						認定
議案第44号	平成14年度清瀬市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算		×						認定
議案第45号	平成14年度清瀬市老人保健医療特別会計歳入歳出決算								認定
議案第46号	平成14年度清瀬市下水道事業特別会計歳入歳出決算								認定
議案第47号	平成14年度清瀬市駐車場事業特別会計歳入歳出決算								認定
議案第48号	平成14年度清瀬市介護保険特別会計歳入歳出決算								認定
議案第49号	平成14年度清瀬市受託水道事業特別会計歳入歳出決算								認定
議案第61号	専決処分の報告について（平成15年度清瀬市一般会計補正予算（第2号））								承認
議案第62号	平成15年度清瀬市一般会計補正予算（第3号）								可決
議案第63号	平成15年度清瀬市下水道事業特別会計補正予算（第1号）								可決
議案第64号	平成15年度清瀬市介護保険特別会計補正予算（第2号）								可決
議案第65号	平成15年度清瀬市受託水道事業特別会計補正予算（第2号）								可決
議案第66号	清瀬市立幼稚園条例を廃止する条例		×			×	×	×	可決
議案第67号	清瀬市陶芸実習場条例を廃止する条例								可決
議案第68号	清瀬市組織条例の一部を改正する条例								可決
議案第69号	清瀬市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例								可決
議案第70号	清瀬市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例		×			×		×	可決
議案第71号	清瀬市道の路線の廃止について								承認
議案第72号	清瀬市道の路線の認定について								承認
議案第73号	清瀬市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例								可決
議案第74号	（仮称）清瀬市児童センター新築工事（建築）請負契約								可決
議案第75号	（仮称）清瀬市児童センター新築工事（機械設備）請負契約								可決
議案第76号	人権擁護委員の推薦について								投票による 同意
議案第77号	平成15年度清瀬市一般会計補正予算（第4号）		×						可決

### 議員提出議案

議案番号	件名	民主ク	共産党	公明党	21の会	市民会議	民主党	ネット	議決結果
議案第42号	中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を求める意見書								可決
議案第43号	心身障害者（児）通所訓練等事業の「補助率見直し案」に関する意見書								可決
議案第44号	観光立国へ積極的な施策推進を求める意見書								可決
議案第45号	新たな雇用を創出するための起業・創業環境の早急な整備を求める意見書								可決
議案第46号	イラクへの自衛隊派兵に反対する意見書		1 ×7		×	×			否決
議案第47号	障害者ホームヘルプサービスの利用増加に見合う予算確保を求める意見書								可決
議案第48号	生活保護制度の老齢・母子加算廃止等に反対する意見書		×		×	×		×	否決
議案第49号	民間社会福祉施設サービス推進費補助に関する意見書								可決
議案第50号	東京都の心身障害教育に関する意見書		1 ×7		×	×			否決
議案第51号	市民が安全で安心して暮らせるまちづくりのため、交番等の設置を要望する意見書								可決

### 請願・陳情

請願・陳情番号	件名	民主ク	共産党	公明党	21の会	市民会議	民主党	ネット	議決結果
陳情第19号	中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を求める意見書に関する陳情								採択
陳情第20号	「在日外国人の国民年金の無年金高齢者及び障害者に対する救済措置」に関する陳情		×		×	×			不採択
陳情第21号	心身障害者（児）通所訓練等事業の「補助率見直し案」に関する東京都への意見書提出を求める陳情								採択
陳情第22号	国立療養所東京病院院内保育所の保育条件継続に関する陳情								継続審査

1、インターネットによる市議会議員の質問は、インターネットを通じて、市議会事務局へお問い合わせください。市議会事務局へお問い合わせは、議事録を閲覧し、議事録の掲載内容を確認し、市議会事務局へお問い合わせください。

2、市議会はいつでも傍聴できます。

3、車椅子で傍聴される方は、階段昇降機をご利用できます。

市議会事務局へお問い合わせは、議事録を閲覧し、議事録の掲載内容を確認し、市議会事務局へお問い合わせください。

九二・五一―内線四三二

**第一回定例会の開会予定**

平成十六年清瀬市議会第一回定例会を三月三日（水）から三月二十六日（金）まで、会期二十四日間にわたり開会する予定です。

**日程（案）**

3月3日（水）本会議  
5日（金）一般質問  
8日（月）一般質問  
9日（火）一般質問  
11日（木）予算特別委員会  
12日（金）予算特別委員会  
15日（月）総務特別委員会  
17日（水）総務特別委員会  
18日（木）文教常任委員会  
22日（月）厚生常任委員会  
23日（火）建設常任委員会  
26日（金）本会議

時間は、議会運営委員会（午後2時）を除き、いずれも午前10時から



## 市議会日誌

12・12	11	10	9	12・5	11・21
総務常任委員会	一般質問（二日目）	一般質問（一日目）	議会運営委員会 代表者会議	第四回定例会初日（定例総会）	議会運営委員会 東京都議会議長会
	1・28	1・22	1・22		22
路建設促進協議会 （第3委員会）	三多摩上下水及び水道建設促進協議会	防衛協賛会第一分団会 三多摩上下水及び水道建設促進協議会	東京都三多摩地区消防協会 代表者会議	議会運営委員会 （最終日）	建設常任委員会 第四回定例会
		10	2・2		16
	定例総会	東京都議会議長会 （第1委員会）	路建設促進協議会	北多摩議長連絡協議会 議会運営委員会 （第2委員会）	15
					29
					路建設促進協議会
					三多摩上下水及び水道建設促進協議会

**人権擁護委員の推薦について**

欠員となっている人権擁護委員に清水勇氏を推薦したいとする議案が市長より提出され、議会は、これに同意しました。

清水勇氏

### 請願書・陳情書の提出方法

- 1 請願書の提出には、必ず紹介議員の署名又は記名押印（1名以上）が必要です。
  - 2 陳情書の提出には、紹介議員は必要ありません。
  - 3 請願（陳情）者は、住所、氏名を必ず記載し押印してください。（連署の場合も同じです）
  - 4 請願書、陳情書の提出は、清瀬市議会内の申し合わせ事項により、原則として定例会開会3日前（土・日・祝日を除く）までに提出していただくことになっております。ご協力をよろしくお願いいたします。
- 請願（陳情）書の書き方は、下記のとおりです。

に関する請願（陳情）

紹介議員 印  
（陳情は紹介議員は不要）

..... 請願（陳情）の趣旨 .....

平成 年 月 日

清瀬市議会議長 殿

請願（陳情）者 印  
住所 氏名 外何名